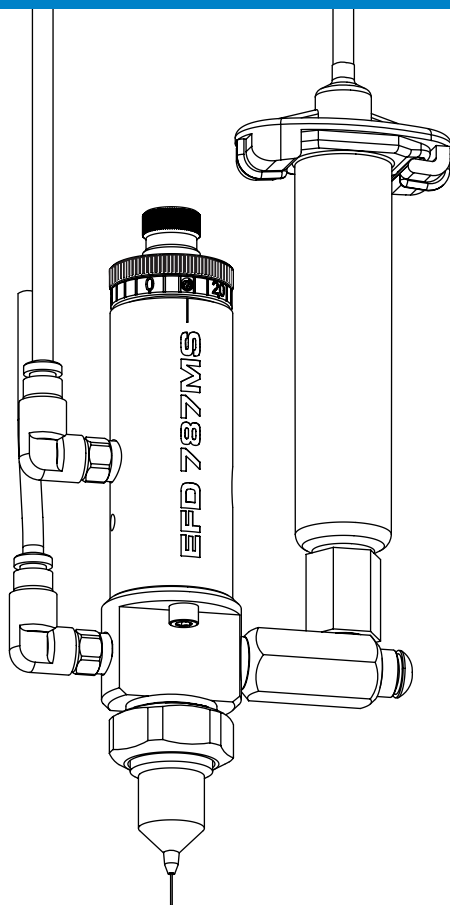


マイクロスプレーバルブ787MS-SSシリーズ メンテナンス・パーツガイド



重要!
このガイドは大切に保管して
ください。

このガイドは、メンテナンス
管理者にお渡しください。

ノードソンEFDの取扱説明書のpdf
ファイルは、www.nordsonefd.com/jp
からダウンロードできます



バルブの分解組立手順

メンテナンス用工具

- ・ 6インチモンキーレンチ
- ・ スナップリングプライヤー
- ・ パッキン抜き取り工具 (#7021552)

⚠ 注意

損傷を防ぐために、バルブは液剤吐出口側から分解してください。

バルブのメンテナンス

接液ボディーを完全に洗浄し、ニードルパッキンを交換するには、下記の手順で行ってください。

1. 液剤供給口とノズルアダプターを取り外す。
2. シリンダーボディーから接液ボディーを取り外し、Oリングを取り外す。
3. 接液ボディーからパッキンを取り外すには、#7021552の工具を使用する。
4. 残っているパッキン、バネを全てニードルから取り外す。
5. メンテナンスキットに入っている溶剤で湿らせた布でニードルをふきとり、#865ジェル状潤滑剤で潤滑する。ニードルパッキンアセンブリを潤滑し、再度取り付ける。
6. 接液ボディーに潤滑した新しいOリングを取り付け、シリンダーボディーにチャンバーを取り付ける。
7. 液剤供給口が正しい方向に向くように接液ボディーを回す。ボディー取付用スクリュー(2個)を取り付ける。トルクは、1.58N・mに設定する。
8. ノズルアダプターとシートアセンブリを再度取り付ける。

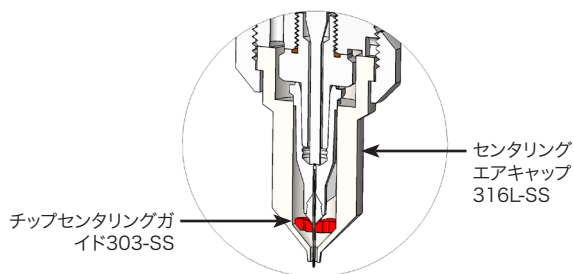
ピストン / ニードルアセンブリー、ピストンOリングの取り替え

9. ストローク調整リングを取り外す。
10. ピストン戻りバネとスラストワッシャーを取り外す。
11. スナップリングを取り外す。
12. ピストン / ニードルアセンブリーを、スプリングパイロットの小さいプライヤーとともにシリンダーボディーから引き出す。ピストン / ニードルアセンブリーは、1つのユニットで、分解はできません。
13. シリンダーボディーの壁を洗浄し、ピストンOリングを取り替える。汎用メンテナンスキットに入っている#865ジェル状潤滑剤で潤滑する。
14. 分解したのと逆の順番で、バルブを再度組み立てる。
注意:パッキンスプリングを再度取り付ける前に、シリンダーニードル下部のOリングがもとの位置に戻っていることを確認してください。

交換部品

**基本メンテナンス キットに同梱 (#7012253)

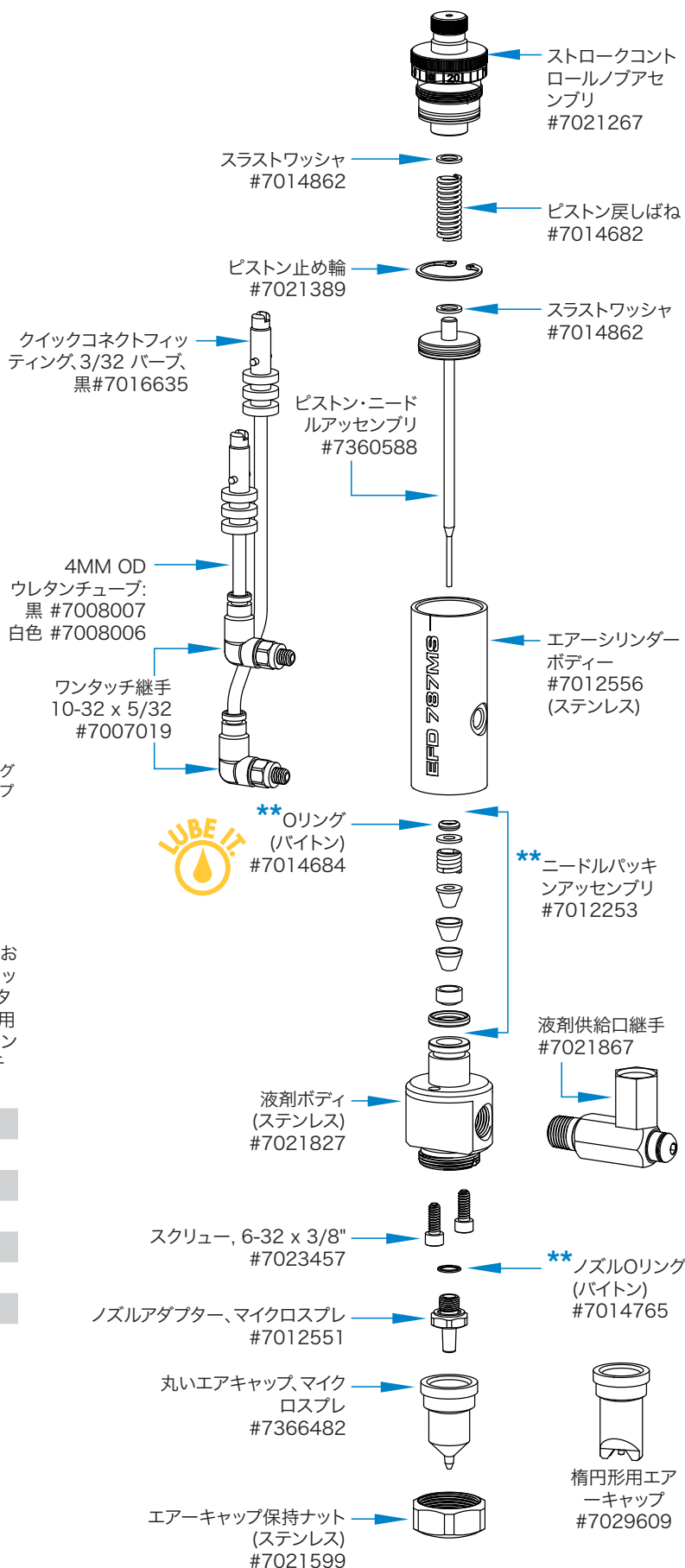
部品番号	説明
7029409	センタリングエアキャップ付き787MS-SSバルブ チップセンタリングガイドに対応。スプレーチップキット、エアホース、液体インレット フィッティング、バレル リザーバー、およびリザーバー圧力用のアダプター アセンブリが含まれています。
7012549	787MS-SSバルブ 先端センタリング ガイドは使用できません。
7012253	メンテナンスキット 全てのOリング、ニードルパッキン、#865ジェル状ナイ潤滑剤のキット



チップ芯出しガイド(エアキャップ芯出し用)

チップセンタリングガイドにより、重要なスプレー用途において塗布ニードルの適切な位置合わせが保証されます。チップセンタリングガイドキットには、(2) ステンレス鋼センタリングガイドと、(1) 27 および 33CH ゲージ汎用チップ用の交換用センタリングエアキャップが含まれています。センタリングガイドは 4 個パックでもご利用いただけます。チップのサイズに応じてご注文ください。

部品番号	説明	ゲージ
7027944	チップセンタリングガイド	27/33
7029405	チップセンタリングガイド(4個パック)	23
7029406	チップセンタリングガイド(4個パック)	25
7027985	チップセンタリングガイド(4個パック)	27/33
7029407	チップセンタリングガイド(4個パック)	30
7029408	チップセンタリングガイド(4個パック)	32
7027984	センタリングエアキャップのみ(チップセンタリングガイドに対応)	



トラブルシューティングガイド

液剤が吐出されない

- ・バルブ駆動エアの圧力が低すぎる場合、バルブは開きません。エア圧を最低でも 0.48 MPa (70 psi) まで上げてください。
- ・シリンジ・液剤タンクのエアー圧が充分でない。エア圧を上げてください。
- ・ニードルストローク調整が閉じている。ストローク調整を開いてください。
- ・液剤が接液ボディーあるいは、ノズルアダプターに詰まっている。バルブを洗浄してください。
- ・ノズル保持ナットが完全に締まっていない。ナットを締めてください。

液垂れ

- ・ノズルアダプター / シートアッセンブリーを取り外し、ニードルを洗浄し点検してください。ノズルを取り替えてください。
- ・ノズルのゲージが23より大きいものは使わないでください。

ドレイン穴から液剤が漏れる

- ・バルブ側のドレイン穴から液剤が漏れる場合は、ニードルパッキンが摩耗している可能性があります。ニードルパッキンを取り替えてください。

ドットが一定でない

- ・ドットが一定でない場合は、バルブ駆動エア、シリンジへのエア圧が変動しているか、バルブ駆動エアが0.48 MPa (70 psi) より低い可能性があります。駆動エアが0.48 MPa (70 psi) 以上であることを確認してください。
- ・バルブ開放時間は一定である必要があります。バルブコントローラーの出力が一定であるか確認してください。

ノズルの先から液剤は出るが、スプレーにならない

- ・ノズルエア圧が低すぎる。エア圧を上げてください。
- ・ノズルとエアキャップの間のエアの通路が塞がれている。エアキャップを取り外し、エアキャップを洗浄、ノズルを取り替えてください。
- ・液剤の粘度が高すぎる場合は、霧化しません。液剤の粘度を低くしてください。

キャリブレーション

787MS-SSのストローク調整は、0の位置で調整され、工場から出荷されています。ノズルを取り替えると、ノズルのわずかな違いにより、ストロークコントロールを再調整する必要があります。

再調整の方法

1. 現在のストローク設定の数値を記録する。
2. 調整ノブ(内側)を反時計回りに、1回転させる。
3. 新しいノズルを取り付け、保持ナットが完全にしまっていることを確認する。
4. ストローク調整ノブ(外側)を0位置で止まるところまで時計回りに回す。
5. 調整ノブを時計回りに、止まるまで回す。ストローク調整は、0に調整される。
6. で記録したポジションにストロークを再設定する。ストローク目盛リングを再設定、あるいは、0にリセットする必要がある場合は、下記の手順に従ってください。
 - a. ノズルが取り付けられている場合は、取り外す。
 - b. 小さいノブを反時計回りに、1回させる。
 - c. 大きなノブを時計回りに、止まるまで回す。もし、目盛の0がインデックスマークとずれる場合には、下記の手順に従ってください。
 - d. 目盛リングに付けられている小さい固定用ネジを緩める。
 - e. 目盛リングをシリンダーボディーの0位置に合うまで回転させる。
 - f. 小さい固定用ネジを締め、目盛リングの位置を固定する。
 - g. ノズルを取り付け、調整手順3-5を行ってください。



EFD

ノードソン EFDは、世界40ヶ国に販売・サービス拠点を持っています。詳細は www.nordsonefd.com/jp をご覧ください

日本

+81-3-5762-2760; japan@nordsonefd.com

グローバル

+1-401-431-7000; info@nordsonefd.com

パイトンは、E.I.DuPontの登録商標です。

©2025 Nordson Corporation 7026842 v112625